

教科 国語 科

科目	文学国語	学年・コース	2 学年	進学、地域政策 情報	コース	単位数	2 単位	区分	選択
学習の目標		小説や詩に描かれた心情などを表現に即して読み取る。 自他の考えを享受する中で、伝え合う力を高める。							
教科書		『文学国語』（第一学習社）							
補助教材等		「新訂国語図説 五訂版」（京都書房） 「文学国語学習課題集」（第一学習社）							
学期	月	学習内容			学習のねらい			時間	
1 学 期	4	小説「旅する本」			小説中の「その本」と私の関係のように、その時々で自分自身の変化を実感させるものとの出会いについて思いを巡らせる。			5	
	5	随想「真珠の耳飾りの少女」 1学期中間テスト5/20～21			作者の文章表現に注意しながら、本文を読み解く。			6	
	6	言語活動「フェルメールの技を読む」 1学期期末テスト			読み比べの活動を通して、自身の考えを深める。			6	
	7	小説・言語活動「バグダッドの靴磨き」			僕の体験談を通して、考えたことを話し合う。			6	
2 学 期	8	小説「山月記」（前半）			文章表現の豊かさ、構成の妙を味わい、想像力・感受性を豊かにする。			7	
	9	2学期中間テスト						6	
	10	小説「山月記」（後半）			主人公の心情を表現に即して把握し、主人公の内面と苦悩について考える。			7	
	11	随想「花のいざない」 2学期期末テスト11/30～12/2			筆者が理想とする能役者の姿を読み取る。			6	
	12	詩歌「私が一番きれいだったとき」 詩歌「死んだ男の残したもの」			詩の音感とリズムに注意しながら繰り返し音読する。			6	
3 学 期	1	小説「こころ」			人間関係における人物の心情を的確に把握して、人の心のありようについて考えを深める。			9	
	2	小説・言語活動「富嶽百景」 3学期期末テスト			太宰治の「富嶽百景」と読み比べて、その違いを考える。			6	

評価の観点	知識・技能	語句の意味、用法を的確に理解している。文章の構成、展開、要旨などを的確にとらえている。
	思考・判断・表現	文章や資料を正しく読み解き、適切に解答を書くことができる。
	主体的に学習に取り組む態度	語彙の習得や文章の読解に興味・関心を持ち、意欲的・計画的に学習している。